

令和3年産 農薬一覧(温州ミカン・小ミカン)(令和2年10月28日現在)

農薬は使用上の注意書きをよく読んで使用しましょう！！

鹿児島県園芸振興協議会始良支部

系統名	成分名	農薬名	使用時期	散布量 (g/10a)	農薬使用回数	成分使用回数	毒性	適用病害名													
								回以内	回以内	そうか病	かいよう病	黒点病	黄斑病	灰色かび病	褐色腐敗病	赤衣病	貯蔵病害	葉害軽減			
殺菌剤	無機銅	水酸化第二銅	コサイド3000	生育期	200 ~ 700	-	-	普		○	○			○							
	混合剤	①テブコナゾール,②トリフロキシストロビン	ナティーボフロアブル	前日	200 ~ 700	3	①3 ②3	普	○		○		○			☆					
		①イミノクタジン酢酸塩,②チオファネートメチル	ベフトップジンフロアブル	み7, 前日	200 ~ 700	み3か2	①み3か2 ②8	劇								○					
	有機硫黄	マンゼブ	ジマンダイセン水和剤	み30, か90	200 ~ 700	4	4	普	み		○	○		○	○						
		マンネブ	エムダイファー水和剤	み60, か90	200 ~ 700	2	2	普			○										
	酸アミド	ペンチオピラド	フルーツセイハ	前日	200 ~ 700	3	3	普	○		○		○								
	その他	ジチアノン	デランフロアブル	30	200 ~ 700	3	3	劇	○		○										
		イミノクタジン酢酸塩	ベフラン液剤 25	前日	200 ~ 700	み3か2	み3か2	劇								☆					
シアゾファミド		ランマンフロアブル	前日	200 ~ 700	3	3	普						○								
その他		炭酸カルシウム	クレフノン	-	-	-	普													○	

系統名	成分名	農薬名	使用時期	散布量 (g/10a)	農薬使用回数	成分使用回数	毒性	適用害虫名														
								回以内	回以内	ミカンハダニ	ミカンサビダニ	チャノホコリダニ	チャノキイロアザミウマ	カイガラムシ類	コナカイガラムシ類	アブラムシ類	カメムシ類	ゴマダラカミキリ	訪花害虫(注7)	ミカンハモグリガ	アゲハ類	
殺虫剤	有機リン	DMTP	スプラサイド乳剤40	み14, か90	200 ~ 700	4	4	劇				○	○		☆		成虫					
	ピレスロイド	ペルメトリン	園芸用キンチョールE	14	-	6	6	普										○				
		フェンプロパトリン	ロディー乳剤	7	200 ~ 700	4	9	注5	劇				○			○	○		○	○		
		シラフルオフェン	MR. ジョーカー水和剤	14	200 ~ 700	2	2		普				○			○						
		ビフェントリン	テルスター水和剤	前日	200 ~ 700	3	3		普				○			○	○				○	
		アセタミプリド	モスピランSL液剤	14	200 ~ 700	3	3		劇				類	○		○	○	成虫	○	○	○	
	ネオニコチノイド	イミダクロプリド	アドマイヤーフロアブル	14	200 ~ 700	3	3		劇				類	☆	○	○	○	成虫	○	○		
		クロチアニジン	ダントツ水溶剤	前日	200 ~ 700	3	6	注6	普				類	☆	○	○	○	○	○	○	○	
		ジノテフラン	スタークル顆粒水溶剤	前日	200 ~ 700	3	3		普				○	☆	○	○	○	○	○	○		
	その他	トルフェンピラド	ハチハチフロアブル	前日	200 ~ 700	2	2		劇		○	○	類		○	○		○				
		クロルフェナピル	コテツフロアブル	前日	200 ~ 700	2	2		劇		○	○	類									
	殺ダニ	エトキサゾール	バロックフロアブル	み前日, か14	200 ~ 700	2	2		普	○	○											遅効性(卵, 幼虫に効果)
		スピロメシフェン	ダニゲッターフロアブル	前日	200 ~ 700	1	1		普	○	○	○	○									やや遅効性(卵~成虫に効果)
		①シエピラフェン,②ピリダベン	スターマイトプラスフロアブル	7	200 ~ 700	1	①2 ②2	注8	劇	○	類	○										速効性(卵~成虫に効果)
	天然物	マシン油	ハーベストオイル 注9	時期指定	200 ~ 700	-	-		普	○				○								
マシン油		高度マシン95 注9	時期指定	-	-	-		普	類				○									
昆虫寄生性糸状菌		ボーベリア ブロンニアティ	バイオリサ・カミキリ 注10	成虫発生初期	1樹当たり1本			一													類	

<表の見方> ○・・・対象病害虫に登録有り ☆・・・種によっては登録有り み・・・温州みかん(小みかん含む)で登録 か・・・かんきつ(みかんを除く)での登録

注1) 農薬使用回数については、有効成分が同一のものがあるため、各成分の種類ごとの総使用回数が限度となる。

注2) 適用病害虫名は主なものについて記載した。

注3) チオファネートメチル, Qo I 剤は、耐性菌発生の恐れがあるため連用しない。

注4) チオファネートメチルの使用回数は8回以内(但し、塗布は3回以内、散布は5回以内)

注5) フェンプロパトリンの使用回数は9回以内(但し、噴射は5回以内、散布及びくん煙は4回以内)

注6) クロチアニジンの使用回数は6回以内(但し、樹幹散布は3回以内、散布は3回以内)

注7) 訪花害虫は、コアオハナムグリ、ケシキスイ類のことである。

注8) スターマイトプラスは、スターマイト(ハダニ対策)とサンマイト(サビダニ対策)の混合剤であるので、使用回数に注意する。

注9) マシン油は使用時期により散布濃度が異なる。使用前には表示ラベルをしっかりと確認する。

注10) 地際に近い主幹の分岐部分などに架ける。